

## 映画の小箱

大人のためのフェアリー  
テールインニューヨーク。  
温かさでロマンスと笑いが  
たっぷりつまった  
素晴らしいラブストーリー。

# 『マンハッタン・ラブソディー』 愛を信じた人だけに 空から音楽が降ってくる

金丸弘美=文  
text by Hiromi Kanamaru



大人になってからの恋愛、しかも純真な思  
いを込めて展開するなんて、そうないような  
気がする。気がするというよりも、なかなか  
表現ができにくいというか、生活や体裁や世  
間体や仕事などがまわりついで、青春時代  
のように、恋愛だけに没頭するような純愛は  
成立しにくいのだろう。

けど人は、いつも恋に憧れている。いく  
つになっても、恋に恋する思いは、どんなに  
なっても変わらないのかもしれない。理想の  
恋が生まれたら――。だれもが抱く素朴な夢が、  
この映画のなかで広がる。

主人公は、大学教授。このキャラクターが  
おもしろい。なぜなら、もともと世間体に縛  
られやすい存在だろうし、そんな主人公が、  
純愛と自分の思い描く理想の純心な恋をして  
みたいと、セックスレスな恋愛を目指すのだ。

コロンビア大学の数学教授グレゴリー（ジ  
ェフ・ブリッジス）は、これまでも女性関係  
がある。もつとも、近づいてくる女性は、ハ

ンサムで、しかも教授という存在を、もてあ  
そんでいるふうだ。おかげで彼はすっかり女  
性不信、しかもセクシーな女性が苦手になっ  
た彼は、肉體関係のない、プラトニックな男  
女関係を築きたいと願うようになる。

一方、もう一人の大学教授がいた。こちら  
は女性ローズ・モーガン（バーブラ・ストラ  
イサンド）で、男性とはいまひとつ積極的にな  
れず、いつも行き違い。おまけに婚期を逃  
して、いまだに独身。どうやら、母ハンナ・  
モーガン（ローレン・バコール）が、もうい

年なのに、セクシーを全面に出したがる性格  
の反作用らしい。ローズの妹クレア（ミミ・  
ロジャース）は、母に似てセクシータイプ。  
ローズが密かに思いを寄せていたハンサムな  
男性アレックス（ヒアース・ブロスナン）と  
結婚することになった。ローズは性格からア  
レックスのことを気に掛けていたことを口に出  
しては言えない。

理想の恋愛を目指すグレゴリーは思いあま





って、自分の理想の女性を探すべく新聞にパ  
ートナー求むの広告をだした。広告をたまた  
ま見たクレアは、広告の主が姉にふさわしい  
と勝手にプロフィールを送ってしまう。

グレゴリドは、送られてきたローズのプロ  
フィールを見て興味をひかれる。同じ大学で  
地位的にも申し分ない。しかも、写真はどう  
みてもセクシーでなかったからだ。早速、グ  
レゴリーは彼女の講義を覗きにいく。彼女の  
講義は退屈なグレゴリーの講義とはまったく  
の正反対。ユーモアに溢れ、生徒の人気もと  
ても高いのだ。おまけに、彼女の講義が中世  
時代のプラトニックな恋愛だったから、すつ  
かり理想の恋ができると、グレゴリーは彼女  
に急接近する。

そして、グレゴリーはローズに結婚を申し  
込んだ。理想的な結婚。それはセックスレス  
な暮らしである。ローズは、彼の素朴さとハ  
ンサムさと、もう自分に相手が現れないかも  
という思いから、結婚に踏み切る。母ハンナ  
は、結婚に猛反対だったが、ローズは結婚し  
た。こうして奇妙な同居生活が始まる。

最初は理性で自分たちの理想を追い求めた  
二人だが、だんだんと気まずい雰囲気になっ  
てくる。自分のなかにある性的な衝動を、無  
理に押し込めてしまっているようなのだ。

ある日、グレゴリーがヨーロッパに赴任す  
るといふ話を持ち上がる。このとき、ローズ  
は、思い切つてなやましくグレゴリーに迫っ  
た。だが、二人は行き違ってしまった。

理想の恋愛はすれ違い、やがて決定的な別  
れをもたらすことになるのだが、実はここか  
らが本当の二人の物語の始まりである。やが  
て二人は自分の心と体に素直になったとき、  
相手の必要性を感じはじめる。

ここには対照的な二つの結婚が描かれる。  
グレゴリーが求めたのは、肉体的欲求を離れ  
て、純粹な、まるで子供のような愛の形。し  
かし、肉体的ない愛は、行き詰まりをみせ、  
そこからすれ違いを生み出す。

もう一つは妹クレアとアレックスの結婚。  
ふたりはセクシーで、それゆえにひかれあう。  
しかし、結婚で結ばれてしまえば、結婚前と  
は違い、お互いに冷えきってしまうのだ。こ  
こにはどんな大人になっても、いや大人だか  
らこそ、愛と性とのバランスの調和を兼ね備  
えた理想の恋愛関係が描かれる。まさに大人  
の物語。ニューヨークで繰り広げられるこの  
話は、ちよつと大人のおとき話みたいで、な  
かなか楽しいのである。

### 『マンハッタン・ラブソディー』

(アメリカ) THE MIRROR HAS TWO FACES

監督=バーブラ・ストライサンド

出演=バーブラ・ストライサンド/ジェフ・ブリッジス/ローレン・バ  
コール/ジョージ・シーガル/ミミ・ロジャース/ヒアース・プロスナ  
ン/ブレンダ・バック

10月下旬ロードショー